

**製品名:** リン酸化 GSK3 (アルファ/ベータ) (Tyr279/Tyr216) ウサギモノクローナル抗体  
**カタログ番号:** AMRe87361

研究使用のみ

## 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から 12 ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:51,47 kDa; Observed MW:47-51 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	Phospho-GSK3 (alpha/beta)
別名	Serine/threonine-protein kinase GSK3A
遺伝子 ID	2931, 2932
SwissProt ID	P49840, P49841
免疫原	ヒト GSK3α の Tyr279 を囲む残基に対応する合成リン酸化ペプチド

## 背景

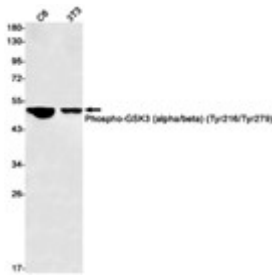
この遺伝子は、グリコーゲン合成酵素や JUN などの転写因子を含む複数の調節タンパク質の制御に関与する多機能 Ser/Thr タンパク

質キナーゼをコードしています。また、WNTシグナル伝達経路およびPI3Kシグナル伝達経路にも関与し、アルツハイマー病に関連するβアミロイドペプチドの産生を制御します。[RefSeq提供、2011年10月]

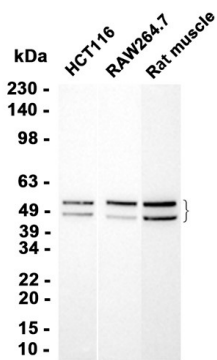
## 研究分野

-

## 画像データ



1:1000のPhospho-GSK3 (alpha/beta) (Tyr279/Tyr216) ウサギモノクローナル抗体を使用したC6、3T3細胞溶解物からの抽出物のウェスタンブロット分析。



AMRe87361を1:1000で使用して、HCT116、RAW264.7細胞およびラット筋肉組織からの抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。